

和気町役場 新聞情報

平成29年9月5日(火)

日本経済新聞

中国経済面

ドローン操縦者養成

岡山・和気町が学校 地域振興探る

サルと
ン会社
コ子

岡山県和気町は4日、インク(東京・中央)の「済の活性化を目指す包括
コンサルディング会社の子会社とドローン(小型 連携協定を結んだ。同町
レイヤーズ・コンサルテ 無人機)を活用し地域経 の「和気ドーム」などを

活用し、10月からドロー
ンパイロットの養成スク
ールを開校する。大森直
徳町長は「地域活性化に
つなげる」とを期待して
いる」とあいさつした。

イチャー デイメンショ
ン ドローン インステ
イチュート(FDDI、
和気町)がスクールを開
校する。操縦士資格のみ
の4日間コース(31万9
000円)から、5日間
の測量入門コース(39万
8000円)まで、まず
3コースを設ける。

グラウンド面が420
0平方メートルある和気ドーム
や、広大な吉井川河川敷
を飛行スペースとして使
う。宿泊などは和気ド
ームに隣接する「和気鶏飼
谷温泉」を紹介する。当
面に、毎月第1週と第4週
に開校し定員は3コース
合計で月間20名の予定。

一般社団法人JUID
A(日本USA産業振興
協議会)のカリキュラム
に準拠し、試験合格後
申請すればJUIDAの
証明書が交付される。